

企画展 德川林政史研究所連携企画

尾張家臣団

2025年11月15日(土)～12月14日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・徳川林政史研究所

御三家の一つである尾張徳川家の家臣たちは、18～19世紀の段階で、約25,000人に及んでいました。彼らのなかには、初代将軍徳川家康とのつながりから、尾張徳川家に属しながらも幕府の公的な仕事を請け負っていた者や、尾張藩が成立する前からの在地武士としての由緒を持つ者など、さまざまな出自・経歴を持った人びとによって構成されていました。また、武芸の腕をもって出世した者や記録・地誌の編纂に携わった者など、尾張徳川家による支配のもと優れた技量を持った人びとも、江戸時代を通じて登場するようになります。

本展示では、このようなさまざまな出自・経歴を持つ尾張家臣団を構成する人びとについて、歴史資料からその実像に迫ります。

- ・都合により出品作品が変更になる場合がございます。
- ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

No.	作品名	作者・所用者ほか	時代	世紀/和暦(西暦)	所蔵者
第一章 尾張家臣団をひも解く					
(1) 家臣団の全体像					
1	士林泝涸 133巻のうち		江戸	19	徳川美術館
2	士林泝涸 136巻のうち		江戸	19	徳川林政史研究所
3	御家中御人数積		江戸	18-19	徳川林政史研究所
(2) 領地支配と家臣団					
4	徳川秀忠尾張領知状 徳川右兵衛督(義直)宛	徳川秀忠(2代将軍)筆	江戸	慶長13年(1608)	徳川美術館
5	徳川義直知行宛行状 肥田孫三郎宛	徳川義直(尾張家初代)筆	江戸	元和6年(1620)	徳川美術館
6	尾州・濃州御領分之図		江戸	元禄11年(1698)	徳川林政史研究所
7	分限考		江戸	18	徳川林政史研究所
8	愛知郡相原村絵図		江戸	天保12年(1841)	徳川林政史研究所
9	御在所絵日記 乾・坤 2冊	石河家旧蔵	江戸	弘化3年(1846)	徳川美術館
第二章 尾張家の重臣					
(1) 重臣たちのすがた					
10	尾張家臣双六	徳川慶臧(尾張家13代)筆	江戸	19	徳川美術館
11	三之丸之図		江戸	17	徳川美術館
参考	竹腰兵部少輔屋敷写真	徳川慶勝(尾張家14・17代)撮影	江戸	19	徳川林政史研究所
12	登城御目見拝領物等之留		江戸	宝暦13年(1763)	徳川林政史研究所
(2) 成瀬・竹腰					
13	徳川家康画像(東照大権現像)(複製)	原本 伝狩野探幽筆	昭和	20	徳川美術館
14	両家在江戸在尾州吟味頭書		江戸	19	徳川林政史研究所
15	梨子地蓑亀文蒔絵鞍・鎧	成瀬正寿(成瀬家7代)所用	室町	大永3年(1523)	犬山城白帝文庫
16	幼君御養育褒詞		江戸	天保8年(1837)	犬山城白帝文庫
17	松濤棹筆 卷三十六 85冊のうち1冊	奥村得義著	江戸	19	徳川林政史研究所
18	松平正久他書状 竹腰山城守(正信)・成瀬隼人正(正虎)宛		江戸	寛永7年(1630)	徳川美術館
19	唐物丸壺茶入 銘 唐丸壺 大名物	竹腰正信(竹腰家初代)所持	南宋一元	13-14	徳川美術館
(3) 渡辺・石河・志水					
20	南蛮胴具足	渡辺守綱(渡辺家初代)着用	桃山	16	個人
21	正徳五年未之留		江戸	正徳5年(1715)	徳川林政史研究所
22	留書		江戸	宝暦13年(1763)	徳川林政史研究所
23	田沼時代風刺画		江戸	18	徳川林政史研究所
24	役人一首		江戸	18	徳川林政史研究所
25	相応院(お亀の方)画像	狩野探雪筆	江戸	17	徳川美術館

No. 作品名	作者・所用者ほか	時代	世紀/和暦(西暦)	所蔵者
(4) 山村・千村				
26 徳川家康書状 山村甚兵衛・千村平右衛門宛		江戸	慶長5年(1600)	木曾古文書館
27 木曾総図(信濃国木曾全図)		江戸	17-18	徳川林政史研究所
28 千村家久々利上屋敷絵図		江戸	18-19	木曾古文書館
29 芝御殿之図(千村平右衛門江戸表屋敷絵図)		江戸	文久2年(1862)	木曾古文書館
30 山村家譜		江戸	19	徳川林政史研究所
31 木曾考続貂 卷五		江戸	弘化2-3年(1845-46)	徳川林政史研究所
第三章 家臣の由緒・記録・技能				
(1) 在地武士の由緒				
32 兼松又四郎(正吉)画像 模本	桜井清香模写 原本 名古屋市博物館蔵	昭和	昭和11年(1936)	徳川美術館
33 兼松正吉拝領足半 模作	原本 名古屋市秀吉清正記念館蔵	昭和	昭和11年(1936)	徳川美術館
34 海西郡長岡庄大須郷赤目村絵図		江戸	18-19	徳川林政史研究所
35 御黒印由緒書		江戸	18-19	徳川林政史研究所
36 北条氏政書状 遠山刑部大輔宛		室町	16	個人
37 唐銅飛龍形百目大筒	遠山景慶所用	江戸	17	徳川美術館
38 親類書		江戸	安政6年(1859)	個人
39 富士・三保松原図	遠山景風筆	江戸一明治	19	個人
(2) 記録を残した家臣たち				
40 鶲鶴籠中記 卷十三・十九 37冊のうち2冊	朝日文左衛門重章著	江戸	卷十三:元禄14年(1701) 卷十九:宝永4年(1707)	徳川林政史研究所
41 松濤棹筆 卷十九 85冊のうち1冊	奥村得義著	江戸	19	徳川林政史研究所
42 張州雑志 卷二十 100冊のうち1冊	内藤東甫編	江戸	18	名古屋市蓬左文庫
(3) 武芸に生きた家臣たち				
43 昔咄 卷三 13冊のうち1冊	近松茂矩編	江戸	元文3年(1738)	名古屋市蓬左文庫
44 大太刀 銘永則 金象嵌銘 吹毛影寒天魔 膽落別々珊瑚枝々撑著月大和国添上郡 神戸莊柳生伊豫守平利巖所持之	柳生利巖(尾張柳生家初代)・ 徳川光友(尾張家2代)所持	室町	14	徳川美術館
45 黒塗千段弓 銘星野氏茂則(花押)	星野勘左衛門茂則所用	江戸	17	徳川美術館
46 金土俵空穂	朝岡平兵衛重政所用	桃山一江戸	16-17	徳川美術館
47 昔咄 卷五 13冊のうち1冊	近松茂矩編	江戸	元文3年(1738)	名古屋市蓬左文庫
第四章 近代を生きた家臣たち				
48 願書添付書類控		明治	19	木曾古文書館
49 犬山藩知事御朱章		明治	明治2年(1869)	犬山城白帝文庫
50 犬山藩職制職員表		明治	19	犬山城白帝文庫
51 任命書		明治	明治2年(1869)	個人
52 久屋就産場第一回報告書		明治	明治17年(1884)	徳川林政史研究所
53 旧名古屋藩士族御救助一巻		明治	明治11-22年(1878-89)	徳川林政史研究所
54 徳川奨学金規程		明治	明治21年(1888)	徳川林政史研究所
参考 大略八雲開拓漫画漫文		昭和	20	徳川林政史研究所
【特別展示】鈴木信吉ゆかりの刀剣				
55 鈴木信吉日記	鈴木信吉著	昭和	昭和10年(1935)	徳川林政史研究所
参考 徳川美術館開館式写真		昭和	昭和10年(1935)	徳川林政史研究所
56 財団法人黎明会の設立及事業について	鈴木信吉編	昭和	昭和31年(1956)	徳川黎明会
57 脇指 銘来国光 附 梨子地青貝亀甲文散脇指拵・ 桑木地葵紋付刀掛	刀身:徳川綱吉(5代将軍)・家宣 (6代将軍)・家茂(14代将軍)所持 拵:徳川綱吉(5代将軍)所用	鎌倉	14	個人